

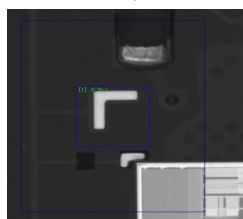
Products Guide

製品のご案内

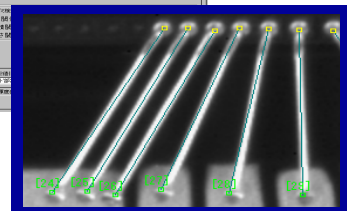
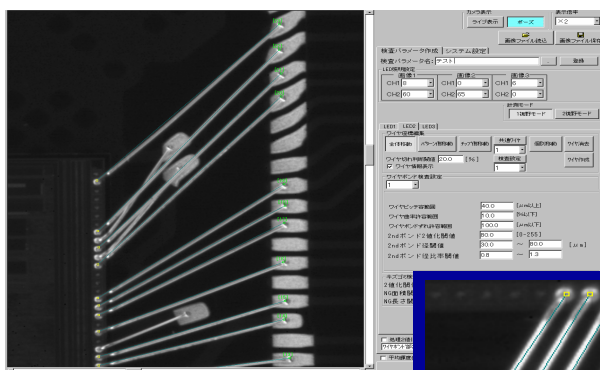
ワイヤボンディング検査装置

品種ティーチング

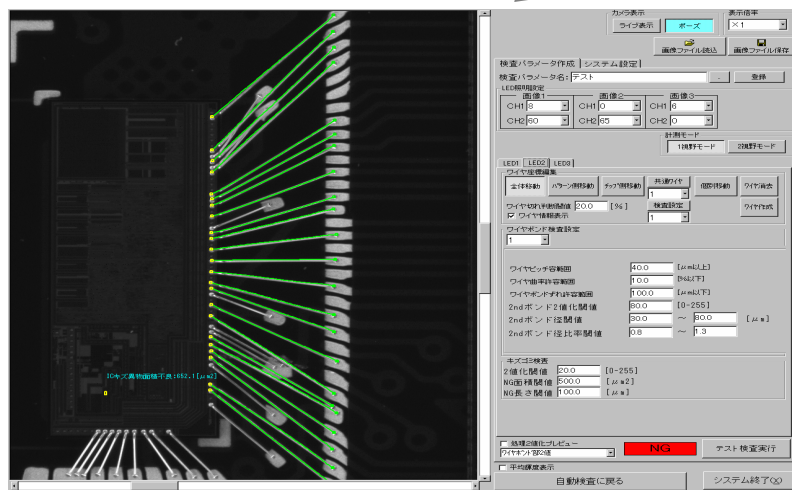
理想のワークをセット、画像を撮影



検査位置調整の為に位置補正規準となるパターンを指定



検査するワイヤの位置、検査基準を指定



テスト検査を行い指定したパラメータで正常に検査ができるかテスト

品種情報として登録

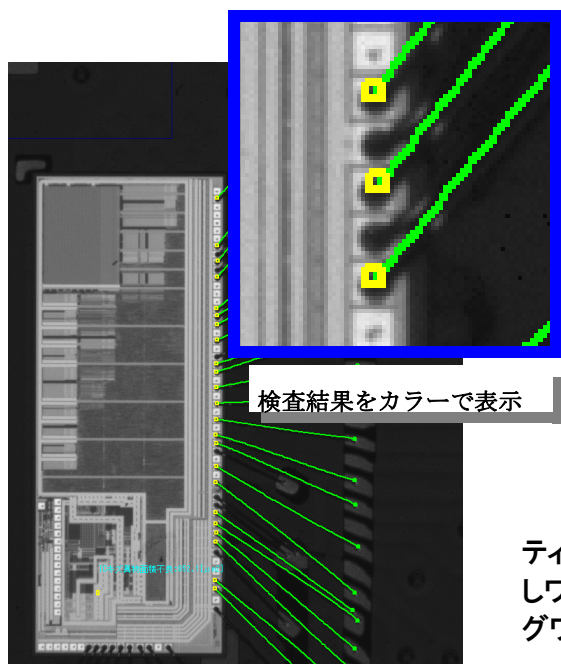
自動検査




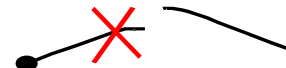
品種ティーチングは、撮影した理想サンプルの画像を表示し、簡単なマウス操作にて検査位置の指定、設定したパラメータでのテスト計測が行えます。ワイヤ軌跡等の結果が視覚的に表示される為、確認が容易です。

品種情報はHDD内に記録され、多品種登録可能です。

2D検査

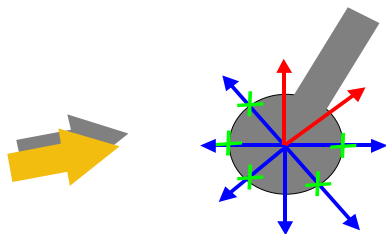
< ワイヤ検査 >



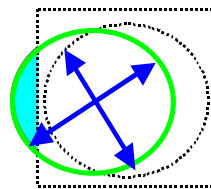
-  ・ワイヤ外れ
-  ・ワイヤショート有無
-  ・ワイヤ間ピッチ
-  ・ワイヤ切れ

ティーチングしたワイヤ情報に基づき、ワイヤ1本1本を追跡しワイヤ形状の異常を検査します。また、ダブルボンディングワイヤにも対応しています。

< Au線ボンド部ボール径検査 >



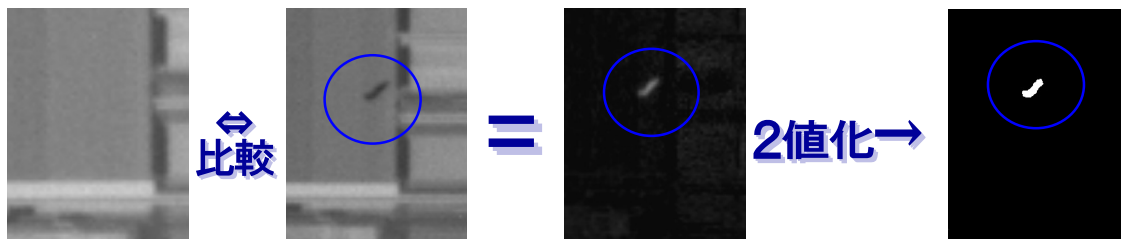
ボール径の検査(イメージ図)
ティーチング情報よりワイヤ部を除いた部分でエッジを検出



パッドからはみ出し(ボンド位置ズレ)検査(イメージ図)

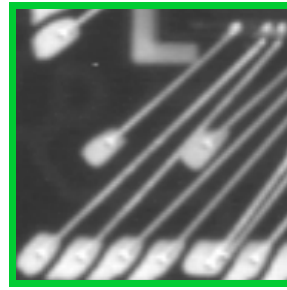
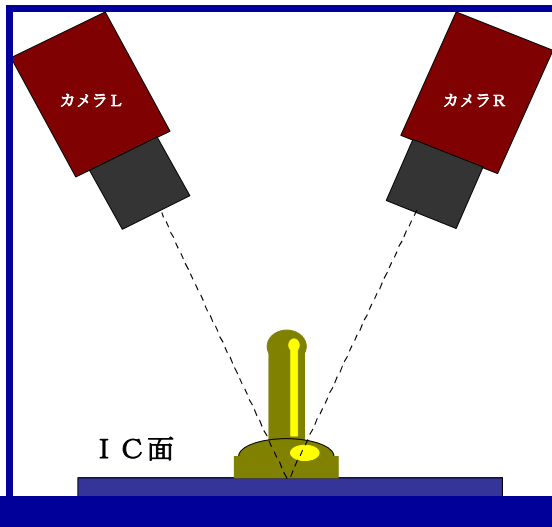
Au線ボンド部のボール径をボール周辺エッジポイントを楕円近時する事により計測します。ボンド形状(長短径比)の検査、パッドからはみ出しを高精度に検査可能です。

< IC上キズ・異物検査(オプション) >

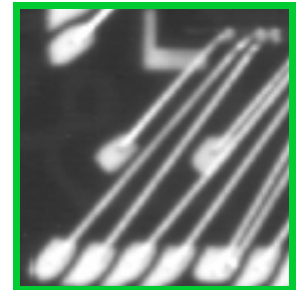


品種パラメータ設定時撮影した画像を理想モデルとし、検査画像との比較を行い、差の生じる部分の面積、形状より検査を行います。

< 3Dステレオ撮影 >



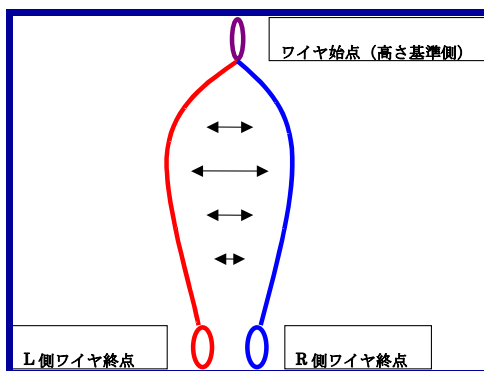
L側画像



R側画像

一定の角度でセットされた2台もしくは4台のカメラでワークを撮影します。各カメラでそれぞれ違った角度からの映像が得られます。

< ワイヤ高さ検査 >



3Dステレオ撮影にて得られた映像でワイヤを追跡し対向したカメラ同士でデータを比較します。高さ差が大きいほど各映像のワイヤ追跡データが離れる特性を利用し、基準点からのワイヤの高さを計測し検査します。

2D検査、3D検査単体の構成でも御用命いただけます。

ソフトウェア株式会社

URL : <http://www.softworks.co.jp>

<東京営業所 特機事業部>
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14号
日本橋KNビル4階
TEL.03-6214-1525 FAX.03-6214-1526

<浜松本社>
〒433-8119 静岡県浜松市中区高丘北1丁目40番15号
TEL.053-439-8960 FAX.053-439-5561